

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成18年1月26日(2006.1.26)

【公表番号】特表2002-508506(P2002-508506A)

【公表日】平成14年3月19日(2002.3.19)

【出願番号】特願2000-539145(P2000-539145)

【国際特許分類】

G 0 1 N	33/569	(2006.01)
A 6 1 K	39/005	(2006.01)
A 6 1 P	31/00	(2006.01)
C 0 7 K	14/44	(2006.01)
C 0 7 K	19/00	(2006.01)
C 1 2 N	1/19	(2006.01)
C 1 2 N	1/21	(2006.01)
G 0 1 N	33/15	(2006.01)
G 0 1 N	33/50	(2006.01)
G 0 1 N	33/53	(2006.01)
G 0 1 N	33/566	(2006.01)
G 0 1 N	33/577	(2006.01)
C 1 2 N	5/10	(2006.01)
C 1 2 N	15/09	(2006.01)
C 0 7 K	16/20	(2006.01)
C 1 2 P	21/08	(2006.01)
C 1 2 R	1/91	(2006.01)

【F I】

G 0 1 N	33/569	A
A 6 1 K	39/005	
A 6 1 P	31/00	1 7 1
C 0 7 K	14/44	
C 0 7 K	19/00	
C 1 2 N	1/19	
C 1 2 N	1/21	
G 0 1 N	33/15	Z
G 0 1 N	33/50	Z
G 0 1 N	33/53	D
G 0 1 N	33/566	
G 0 1 N	33/577	A
C 1 2 N	5/00	B
C 1 2 N	15/00	Z N A A
C 0 7 K	16/20	
C 1 2 P	21/08	
C 1 2 P	21/08	
C 1 2 R	1/91	

【手続補正書】

【提出日】平成17年12月2日(2005.12.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】組換えDNA技術を使用して調製される組合せポリペプチドであって、配列番号57、配列番号53、配列番号55および配列番号35のペプチドを含む、組合せポリペプチド。

【請求項2】前記組合せポリペプチドが、ペプチド間にGly-Cys-Gly結合をさらに含む、請求項1に記載の組合せポリペプチド。

【請求項3】生物学的サンプル中のT. cruzi感染を検出するための方法であって、以下：

(a) 該生物学的サンプルを、請求項1または2に記載の組合せポリペプチド、あるいは保存的置換および/または改変のみが異なる該ポリペプチドの改変体と接触させる工程；ならびに

(b) 該生物学的サンプル中の、請求項1または2に記載の組合せポリペプチドに結合する抗体の存在を検出し、そこから該生物学的サンプル中のT. cruzi感染を検出する工程、

を包含する、方法。

【請求項4】前記生物学的サンプルが、血液、血清、血漿、唾液、脳脊髄液、および尿からなる群より選択される、請求項3に記載の方法。

【請求項5】前記組合せポリペプチドが固体支持体に結合される、請求項3に記載の方法。

【請求項6】前記固体支持体が、ニトロセルロース、ラテックス、およびプラスチック材料からなる群より選択される材料を含む、請求項5に記載の方法。